

令和7年度 第1回

鳥栖市社会教育委員会定例会

- 1 教育長あいさつ
- 2 委嘱状交付及び自己紹介
- 3 委員長、副委員長選出
- 4 議題
令和7年度の社会教育事業の取り組みについて
- 5 その他

日時 令和7年7月29日(火)
午後1時30分～

場所 鳥栖市役所2階特別会議室

鳥栖市教育委員会

鳥栖市社会教育委員 委員名簿

(任期：令和7年7月1日～令和9年6月30日)

区分	氏名	推薦団体等	備考
社会教育 (団体推薦)	佐藤 忠克	鳥栖市スポーツ協会	再任
社会教育 (団体推薦)	山内 照代	鳥栖市地域婦人連絡協議会	再任
社会教育 (団体推薦)	藤波 誠司	鳥栖市子ども会連絡協議会	再任
社会教育 (団体推薦)	渡邊 孝保	鳥栖市文化連盟	再任
学校教育 (団体推薦)	中島 達也	鳥栖地区小中学校校長会	再任
学校教育 (団体推薦)	末永 麻梨子	鳥栖地区小中学校PTA連合会	新任
学識経験者 (団体推薦)	島 哲之	鳥栖市老人クラブ連合会	再任
学識経験者 (団体推薦)	岡本 政憲	鳥栖市民生委員児童委員連絡協議会	再任
学識経験者 (団体推薦)	大久保 一成	鳥栖市区長連合会	再任
学識経験者 (団体推薦)	松隈 孝司	鳥栖保護区保護司会	再任
学識経験者	中尾 勇二	前麓まちづくり推進センター長	再任
学識経験者	檜崎 タキコ	元市村自然塾九州塾母	再任

- [備考] ・委員12名中、団体推薦10名、学識経験者2名
 ・社会教育関係者4名、学校教育関係者2名、学識経験者6名
 ・再任11名、新任1名

令和7年度の社会教育事業の取り組みについて

1. 生涯学習講座（生涯学習センター）

- 教養講座（全22回） 生け花教室、お琴教室、万年筆・筆ペンボールペン教室、
ヨガ教室、ピラティス教室、フラダンス教室
- 陶芸教室（全11回）
- スマホ・SNS講座（全10回）
- eスポーツ体験会・講座（全7回）
- その他（短期講座） クラシックカメラ等3講座程度

2. まちづくり推進センター事業実施計画（市民協働課）

別紙のとおり

3. 人権教育

人権・同和教育研修会等を計画的に実施するとともに、8月を「同和問題啓発強調月間」として、特に重点的な啓発活動に取り組む。同和教育集会所において、会員や市民を対象に教養講座を開催し、市民の理解向上及び集会所の活用を図る。

4. 青少年健全育成事業関係

（1）鳥栖市少年少女自然体験学習事業

- 日程 令和7年7月23日（水）～24日（木）1泊2日
- 場所 市村自然塾九州（鳥栖市河内町）
- 参加者 市内小学4～6年生 18名
- 内容 市村自然塾九州と共催で地域探索や座禅体験、リバートレッキングなどの自然体験学習事業を実施。

（2）対馬やまびこ研修団

- 日程 令和7年8月8日（木）～10日（土）2泊3日
- 場所 長崎県対馬市
- 参加者 市内在住の小学4年生～中学生30名
- 内容 シーカヤック体験、自然・歴史・環境体験活動など

(3) 鳥栖歴史体験～鳥栖を体験しよう～

【青少年育成市民会議主催・志 taiken 事業】

- 日程 令和7年8月2日(土)・8月23日(土)
- 場所 鳥栖歴史文化交流展示室(サンメッセ鳥栖)
- 参加者 市内小中学生
- 内容 8月2日 鳥栖駅の東側に残る鉄道遺産を探検
8月23日 合金でミニ銅鐸を作る

5. 文化財事業

(1) 調査

- 市内各地に分布する埋蔵文化財について、開発に際し事前の確認・試掘調査、さらには発掘調査を実施して開発との調整を図り、その保護に努める。
- 文化資源充実事業について、調査や資料の収集を行う。

(2) 保護管理・普及啓発

- 史跡・民俗芸能等に対し、所有者や地元団体に保全管理の委託あるいは補助金の交付を行い、これらの保存に努める。今年度はコミュニティ助成事業を活用した四阿屋神社の御田舞(蔵上町)の衣装の新調と道具修繕についての支援を行う。
- 史跡等の下草刈りや雑木の伐採等を適時行い、見学者の利便を図る。
- 鳥栖歴史文化交流展示室の開館1周年記念イベントを実施するほか、サンメッセ1階ホールにて企画展を行うなど展示室の情報発信を行う。
- 「鳥栖のまちづくりと歴史・文化講座」「郷土資料講座」を開講する。
- 歴史と文化財を活用したまちづくりを目指して市民と協働した「ふるさと元気塾」を開講し、ボランティアガイド育成に努める。

(3) 勝尾城筑紫氏遺跡

- 史跡整備基本計画の改定を行う。
- 葛籠城跡地区の一部公有地化を行う。
- 史跡内の危険木の伐採や下草刈りなどの保全管理を行う。
- 遺跡見学会を春(4月20日雨天中止)と秋(11月下旬)に開催。
- 市民活動団体九千部クラブと協働で「県民参加の森林づくり事業-山城の森林づくり体験-」、「さが緑の基金事業森林保全作業の安全講習」を各3回実施予定。

6. 図書館事業（ブックスタート事業について）

○概要と目的

地域で生まれたすべての赤ちゃんに「絵本」と「読み聞かせ」の体験をプレゼントする事業。絵本を介して、親子であたたかなふれあいのひと時をもってもらい、赤ちゃんが本と出会い、そこから本に親しみを持ち続けるきっかけづくりにする。

○事業開始時期 令和7年9月

○対象 令和7年4月1日以降に生まれた赤ちゃん

○実施場所と日時

市立図書館：第2・4木曜 10時～12時

子育て支援センター（8か所）：各施設のフリールームの時間帯

※実施子育て支援センター一覧

きらら館、オンリーワン、ありがとう、プラザあいあい、どんぐりセンター若楠、やよいが丘保育園子育て支援センター、みどりヶ丘保育園子育て支援センター、ふたばルーム

○内容

3種類の絵本の中から1つを選んでもらい、スタッフが読み聞かせをし、家庭での読み聞かせのアドバイスシートと共にオリジナルトートバッグに入れて進呈する。



※オリジナルトートバッグ